

DJM-V5

DJ ミキサー

使用上のご注意

alphatheta.com/support/Japan/rekordbox.com

上記のサイトで、本製品のFAQなどのサポート情報をご覧いただけます。

保証書付き

商品相談・修理受付・付属品購入窓口のご案内

お取り扱いにお困りのとき、8ページをご覧ください。

AlphaTheta Corporation

6F, Yokohama I-Mark Place, 4-4-5 Minatomirai, Nishi-ku, Yokohama, Kanagawa 220-0012 JAPAN / JAPON

AlphaTheta株式会社

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい4丁目4番5号 横浜アイマークプレイス6階

AT_001_all_03_1

商品相談・修理受付・付属品購入窓口のご案内

～お取り扱いにお困りのとき、8ページをご覧ください。

音響映像機器保証書

This warranty is valid only in Japan.

機種	DJM-V5		製造番号	
お客様	お名前			
	ご住所 〒			
		電話番号 ()		
	お買い上げ日	取扱販売店名・住所・電話番号		
	年 月 日			
	保証期間(お買い上げ日より)			
本体	1年			

引取・持込修理

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。本機は、宅配便による引取修理を行っております。

●お客様へお願い
お手数ですが、ご住所、お名前、電話番号をわかりやすくご記入ください。お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

●ご販売店様へ
お買い上げ日、貴店名、住所、電話番号を記入のうえ、保証書をお客様へお渡しください。

AlphaTheta株式会社

〒220-0012
神奈川県横浜市西区みなとみらい4丁目4番5号
横浜アイマークプレイス6階
お問合せ先：カスタマーサポートセンター
0120-545-676

〈 無料修理規定 〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意にしたがった使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店または弊社が無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にご依頼ください。その際には本書をご提示ください。
- ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理が依頼できない場合には、修理受付窓口（取扱説明書をご参照）へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷
 - お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷
 - 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障および損傷
 - 消耗品(各部ゴム、電池、ピックアップ、スピンドルモーター、スライダモーター等)の交換
 - 本書の提示がない場合
 - お買い上げの年月日、販売店が確認できない場合
 - 本書のお買い上げの年月日、お客様名、販売店名を書き換えた場合
 - 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合
 - 劣悪な設置条件(油煙、熱、塵、水、直射日光等)にて使用し故障した場合

- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
- その他
 - 故障その他による営業上の機会損失(逸失利益)は補償いたしませんのでご了承ください。
 - 特殊なセッティング(配線の引回し、棚の設置等)、「取付業者指定商品」の取付け取外しは専門の工事に依頼ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

© 2025 AlphaTheta株式会社 禁無断転載

<DRH1837-B>

Printed in Malaysia



安全上のご注意

- 安全にお使いいただくために、必ずお守りください。
- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この取扱説明書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物の損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意(警告を含む)しなければならない内容であることを示しています。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

○記号は禁止(やってはいけないこと)を示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は指示(必ず実行すること)を示しています。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

警告

異常時の処置



電源プラグを抜く

下記のような異常が発生した場合、すぐに本機の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
・煙が出たり、変なにおいや音がする場合
・内部に水や異物等が入った場合
・本機を落としたり、カバーを破損した場合
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



必ず実行

放熱をよくするため、他の機器、壁などから間隔をとる。また、ラックなどに入れるときはすき間をあける。
次のような使用方で通気孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
・あおむけや横倒し、逆さまにする。
・押入れなど、風通しが悪く狭いところに押し込む。
・じゅうたんやふとんの上に置く。
・テーブルクロスなどをかける。



必ず実行

電源コードは本製品に付属のものを使用する。
本製品に他の電源コードを使用した場合、本製品の本来の性能が出ないことや、電流容量不足による発熱により火災・感電の原因となることがあります。



禁止

付属の電源コードを本製品以外に使用しない。
付属の電源コードは、本製品のみで使用することを目的とした専用品です。他の電気製品で使用した場合、発熱により火災・感電の原因となることがあります。

注意

製品の仕様により、本体部やリモコン(付属の場合)のスイッチを操作することで表示部がすべて消えた状態となり、電源プラグをコンセントから抜いた状態と変わらず見える場合がありますが、電源の供給は停止していません。製品を電源から完全に遮断するためには、電源プラグ(遮断装置)をコンセントから抜く必要があります。製品はコンセントの近くで、電源プラグ(遮断装置)に簡単に手が届くように設置し、旅行などで長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

使用環境



禁止

水が入ったり、ぬれたりする環境では使用しない。
雨天、降雪中、海岸、水辺、風呂場、シャワー室での使用は特にご注意ください。火災や感電の原因となります。



禁止

表示された電源電圧以外の電圧で使用しない。
火災や感電の原因となります。



禁止

船舶などの直流(DC)電源には接続しない。
火災の原因となります。また、本機を使用できるのは日本国内のみです。



禁止

花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を本機の上に置かない。
こぼれて本機の内部に液体が入った場合、火災・感電の原因となります。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電の原因となることがあります。

使用方法



禁止

花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を本機の上に置かない。
こぼれて本機の内部に液体が入った場合、火災・感電の原因となります。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電の原因となることがあります。



禁止

本機の通風孔などに、金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしない。
本機の内部に金属類や燃えやすいものが入った場合、火災・感電の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

本機のカバーを外したり、改造したりしない。
内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となることがあります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。



禁止

雷が鳴り出したら電源プラグには触れない。
感電の原因となります。



必ず実行

設置する際、壁から5 cm以上離して設置する。また、放熱をよくするために他の機器との間を少し離して設置する。ラックなどに入れるときは、背面から5 cm以上、側面から5 cm以上のすき間をあける。
内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



禁止

幼児の手の届くところに小さな部品を置かない。
万一飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。

注意

設置



必ず実行

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



禁止

電源プラグを根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントには接続しない。
発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



禁止

不安定な場所に置かない。
直接置く場合もスタンド等に取り付けて使用する場合も、ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、落ちたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。



禁止

調理台や加湿器のそばといった油煙、湿気の多い場所や、ほこりの多い場所に置かない。
火災・感電の原因となることがあります。



必ず実行

他の機器と接続する際は、それぞれの機器の電源を切る。
それぞれの機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。感電の原因となることがあります。



禁止

本機の上に重い物や外枠からはみ出るような大きなものを置かない。
バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



禁止

電源コードを熱器具に近づけない。
コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

移動させる際は、電源スイッチを切ってから、電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードも外す。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

温度が異常に高くなる場所に放置しない。
窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所などに放置すると、火災の原因となることがあります。

